

第9期高崎市高齢者あんしんプランの策定にあたって

『いつまでも安心して暮らせるまち 高崎』
の実現を目指して



現在、我が国では世界に類を見ないスピードで高齢化が進み、本市においても高齢化率が28%を超える超高齢社会となっております。また、国の推計によれば、高齢化率は団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年には約35%に、また2070年には38%を超えると見込まれており、介護・高齢者福祉施策の充実には中長期的な視野のもと速やかに取り組むべき課題といえます。

これまで本市では、『待つ福祉から出向く福祉へ』を合言葉に地域への積極的な訪問活動を展開する「高齢者あんしんセンター」をはじめ、「高齢者等あんしん見守りシステム」や「介護SOSサービス」など、高齢者やその家族の立場に立った全国でも類を見ない独自の支援策を実施してまいりました。

また、2020年度には、高齢者等の生活の足となる「おとしよりぐるりんタクシー」の運行や、高齢者世帯等を対象に無料でごみを収集する「高齢者ごみ出しSOS」事業を、2023年度からは、重い物の移動等を支援するための「高齢者かしごとSOS」や体調不良等により買い物が困難になった高齢者世帯を支援するための「高齢者世帯買い物SOS」を新たに開始するなど、更なる支援策の充実に取り組んでいるところです。

今回策定した「第9期高崎市高齢者あんしんプラン」は、第8期計画に引き続き『いつまでも安心して暮らせるまち 高崎』を基本理念としています。その実現に向けて、地域住民をはじめボランティアや医療関係者、介護事業者など多くの皆様と連携を図りながら、スピード感を持って各種施策に取り組んでまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたりご指導、ご審議いただきました高崎市介護保険運営協議会の関係者の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆様並びに関係各位に心から厚く御礼を申し上げ、ごあいさついたします。

2024年4月

高崎市長

富岡 賢治

目 次

第1章 計画策定にあたって

第1節 計画策定の趣旨	
（1）計画の背景	1
（2）計画の期間	2
第2節 計画の性格と位置づけ	
（1）法的根拠	2
（2）他の計画との整合性	3

第2章 高崎市の高齢者を取り巻く状況

第1節 高齢者の状況	
（1）高齢者人口等の推移と今後の見通し	4
（2）高齢者世帯の推移	6
（3）認知症高齢者数の推移等	8
第2節 介護保険の現状	
（1）要介護等認定者数の推移等	11
（2）主な介護保険給付費の推移	14
（3）介護サービス資源の推移	15
第3節 日常生活圏域	
（1）日常生活圏域の設定	16
（2）日常生活圏域の現況	16

第3章 高崎市独自の先進的な取り組み

第1節 全国に先駆けた高齢者福祉の取り組み	
（1）待つ福祉から出向く福祉へ	22
（2）高齢者の暮らしを支える市独自の取り組み	23
（3）3つのゼロを目指す取り組み	29
第2節 高齢者あんしんセンター	
（1）機能と役割	30
（2）市と高齢者あんしんセンター	30
（3）課題と機能強化	30
（4）高齢者あんしんセンターと担当圏域	31

第4章 計画の基本的な考え方

第1節 計画の基本理念	35
第2節 計画の基本方針	35
第3節 施策の体系	37

第5章 施策の展開

I 元気に暮らし続けるためのいきがい・健康づくりの促進

1 健康づくり・介護予防の推進	39
（1）健康づくり・健康診断の推進	40
（2）介護予防の推進	41
2 社会参加の促進	42
（1）いきがいづくりへの支援	43
（2）通いの場等への支援	45

II 安心して暮らし続けるための相談・支援の充実

1 相談・支援体制の充実	47
（1）高齢者あんしんセンターの機能強化	48
（2）権利擁護等への取り組みの強化	50
2 多機関の協働による支援	52
（1）連携して支えあう仕組みづくりの強化	53
（2）在宅医療・介護連携の推進	55
3 在宅生活を支える支援	57
（1）市独自サービスの充実	58
（2）介護予防・生活支援サービスの充実	62

III 住み慣れた地域に住み続けられるまちづくりの推進

1 暮らしやすい環境の整備	63
（1）住環境の整備	64
（2）移動支援の充実	66
（3）災害・感染症に対する体制整備	68
2 認知症施策の推進	69
（1）本人や介護者への支援	70
（2）社会参加支援	72

IV 持続可能な質の高い介護サービスの提供

1 介護サービス基盤の整備・充実	73
（1）介護サービス基盤の整備	74
（2）介護サービスの質の向上	76
（3）介護サービス利用者や介護者への支援	77
2 持続可能なサービス提供体制の構築	79
（1）介護人材の確保と定着支援	80
（2）介護現場の生産性の向上	81
3 介護給付費の適正化	82
（1）指導体制の強化	83
（2）要介護認定・介護給付費の適正化	84

第6章 介護保険サービスの見込量及び介護保険料の設定

第1節 被保険者数の見込み及び介護保険サービスの利用状況	
（1）被保険者数の見込み	85
（2）要介護等認定者数の見込み	85
（3）介護保険サービス利用状況	86
第2節 介護保険サービスの利用量の見込み	
（1）要介護認定者	89
（2）要支援認定者・総合事業対象者	90
第3節 介護保険給付費の総額の推移と見込み	
（1）介護保険給付費の総額	91
（2）居宅サービス費	92
（3）地域密着型サービス費	93
（4）施設サービス費	93
（5）地域支援事業費	94
（6）その他の給付費	95
第4節 介護保険料の設定	
（1）介護保険料の算定と推移	96
（2）介護保険料基準額	97

■資料編

資料編1 計画の策定体制と経過	
1 計画の策定・推進体制	99
2 パブリックコメント手続の実施	102
資料編2 調査・分析	
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	103
2 在宅介護実態調査	109
3 介護人材実態調査	114
4 地域包括ケア「見える化システム」を活用した高崎市の現状分析	118
資料編3 事業目標	122
資料編4 用語の解説	130